

【町政への要望事項及び町からの回答】

# 大川ブロック

# 平成30年度町政への要望事項と回答

提出区会名 大浜中東区会

## 要望事項

防風林又は防風柵の設置について

春先、西風が非常に強く大量の砂塵とゴミ、空き家から枯れ葉と枯れ枝が家の前に寄せられ掃除が大変です。防風林、または、防風柵の設置は考えられないでしょうか。

### 回答（処理）事項

### 担当課名

まちづくり計画課

土地や空き家からの砂塵や枯れ葉等の対策についてのご要望でございますが、土地や空き家の管理につきましては、所有者が自主的に適切に行っていただくものと考えております。現在、空き家に関する法律が整備されておりますが、これにつきましても、所有者の責任において対策を講じていただく事が原則となっていることから、町といたしましては、防風林や防風柵といった対策につきましては実施できる状況にはございませんのでご理解を願います。

提出区会名 大浜中東区会

## 要望事項

資源ゴミ（特にプラゴミ）の分別の周知徹底について

資源ゴミ（特にプラゴミ）の分別の間違いが多く、いつも収集されず残されています。誰かが後始末をしなければならず区会の役員の方も困り果てている様です。

### 回答（処理）事項

### 担当課名

環境対策課

ゴミの分別について「間違っている認識がない」ことも充分考えられます。このため、収集されなかったゴミを写真撮影のうえ回収できない理由を記したラネット加工の啓発文をステーションに掲示するなどしています。また、そのステーションの事情に合った回覧板や啓発文書を作成し配布するなどし、地域と一体となり取り組んでいます。各ステーションに合った取り組みを継続することが重要と考えておりますので、個別の事情につきまして環境対策課までご連絡ください。

提出区会名 大浜中東区会

要 望 事 項

海岸のゴミについて

海岸に散らばっているゴミを集めたところにキャンパーなどがまたそこへゴミを放置しています。定期的な回収を要望します。

回答（処理）事項

担当課名

農林水産課

栄町農地海岸につきまして、環境保全及び景観等の観点から町としても適宜収集・回収を実施しており、更には海岸を利用される団体の中にはボランティアで収集作業を行って頂いているところもございます。  
また、今後もモラルのない利用者に対しマナー向上の啓発に努めて参ります。

提出区会名 大浜中東区会

要 望 事 項

美術館の建設について

町の顔としての美術館がほしい。長年、書家として活躍してきた馬場伶先生の作品が散逸しないように作品を一堂に集める美術館、小さな音楽演奏が出来たらなお良い。

回答（処理）事項

担当課名

社会教育課

美術館の新設については、充分に必要性は感じておりますが、場所や費用に係る課題が大きく、残念ながら非常に厳しい課題と考えております。  
小さな音楽演奏等については、その内容にもよりますが、公民館2・3階において対応できるものもあるかと思っておりますので、ご理解願います。

提出区会名 大浜中東区会

要 望 事 項

栄旭公園遊具の増設について

以前にも要望を提出いたしましたが、土、日曜日に子ども達が集まってきます。公園にはブランコしかないなので、先に乗っている子どもがいると欲求がかなえられず帰っていく子どもも多く、これを見ていて他に遊具があればと思います。以前には回転遊具がありましたが、破損し取り払い、ブランコしかありません。検討をお願い致します。

回答（処理）事項

担当課名

建設課

町内には現在53箇所の公園があり、公園に設置している遊具については、専門業者に点検を依頼し、使用に危険があると判断された遊具については、使用禁止または撤去を行い、公園での事故の予防保全に努めてきたところであります。町といたしましても、各地域の公園利用状況や幼児童数を考慮しながら、魅力ある公園作りに取り組んで参りたいと考えておりますので、ご理解下さいますようお願い申し上げます。

提出区会名 大浜中東区会

要 望 事 項

横断歩道と信号機の設置について

①ビクトリア、日商プロパンから旭橋にわたる時、道路がカーブしているので、横断しようとしている歩行者や車が見にくい。高速道路開通によって交通量も増えると事故が多発すると思いますので、信号機と横断歩道の設置をお願いします。

②昨年、カーブミラーがワイドに更新され大変見やすくなった。高速道路が開通すると大浜中登線の交通量が増えて危険度が高まることが予想される。町として抜本的な安全策を講じ、強く北海道公安委員会に働きかけて欲しい。

回答（処理）事項

担当課名

総務課

大きく道路の線形を見直すことは現時点では困難となっております。また、信号機や横断歩道といった道路の規制について、所管である北海道公安委員会に対して設置要望があることは伝えておりますが、優先道路性、利便性を考えると主たる道路と従たる道路が明確になっており、現時点では設置できないとの回答を得ています。

提出区会名	大浜中東区会
-------	--------

**要 望 事 項**

避難所の見直しについて

大浜中東区会の避難場所が、平屋の東大浜中福祉の家になっておりますが、とても不安です。高齢者のためにもっと多くてもいいのではないかと。(旭中学校、中央公民館もありますが)

<b>回答（処理）事項</b>	<b>担当課名</b>	<b>地域協働推進課</b>
-----------------	-------------	----------------

現在本町では、複数の公共施設や民間施設を避難場所として指定していますが、お住いの地域によって避難できる避難場所を限定はしていないため、災害時において避難可能な避難場所が複数ある場合は、より早くかつ安全に避難できるところへ避難願います。また、災害発生時に外出していることも考えられるため、そのときの外出先からより近く安全に避難できるところへ避難願います。  
 なお、避難所の新たな指定等につきましては、必要性は認識しておりますので、今後においても、適宜見直しを行い、その拡充を図ってまいりたいと考えております。

提出区会名	大浜中東区会
-------	--------

**要 望 事 項**

小型飛行機について

昨年、小型飛行機による事故が心配であると指摘したところ、パラグライダーは航空法の規制を受けないと言う回答でした。的はずれな回答に大変驚いています。農道空港は規制緩和により農産物以外に輸送が認められたが、農道空港は防災ヘリコプター、ドクターヘリなど公共のために利用されるべきである。レジャーが主目的では本末転倒である。時には著しく低空飛行が見られ、道外では米軍機、航空機の部品落下など事故が起きている。安全確保のためレジャー目的の飛行は禁止すべきである。

<b>回答（処理）事項</b>	<b>担当課名</b>	<b>商工観光課</b>
-----------------	-------------	--------------

農道離着陸場につきましては、整備当初から特産品輸送以外にもスカイスポーツを含む多目的利用を認めており、様々な活用が検討されているところであります。昨年からは体験観光の一つとしてスカイダイビングを行っており、スカイダイビングを目的とした観光客も増えているところでございます。  
 今後につきましても、施設を有効利用していく観点から、防災ヘリやドクターヘリ等の優先的活用はもちろんのこと、スカイスポーツ等を含め、農道離着陸場を多角的かつ有効に利用して参りたいと考えております。  
 また、スカイダイビングの際は、離陸後旋回しながら高度を上げていき、約3800m上空でスカイダイビングを行い、その後旋回しながら高度を下げていき着陸するものであります。離着陸の際には高度が低くなることは、性質上やむを得ないものであると考えておりますのでご理解願います。  
 今後も、航空機の離着陸の際には、安全確認等に関して注意喚起を行いながら、航空機の利用推進を図って参りたいと考えておりますのでご理解願います。

提出区会名 大浜中東区会

要 望 事 項

災害時の広報について

この度のような大きな地震の際は、広報車で電気、水道の情報をしっかりと伝えて欲しい。

回答（処理）事項

担当課名

地域協働推進課

現在本町では、災害等の発生または発生のおそれがある場合には、その地域の皆さんへ広報車による伝達や携帯電話への緊急速報メール（エリアメール）の配信、マスコミへの情報提供、さらにはチラシや区会への連絡、個別訪問などにより対応することとしています。  
この度の地震による停電の際には、停電情報のほかに断水情報や避難所情報など伝達すべき情報が多かったためチラシを配布することにより確実に情報を伝えることを優先いたしました。今後につきましても、災害の状況により、迅速かつ確実に情報を伝達できるよう努めてまいりますので、ご理解をお願いします。

提出区会名 大浜中東区会

要 望 事 項

中央公民館駐車場について

旧協会病院跡地を公民館駐車場として利用しているが、離れていて大変不便である。昨年、「公民館横公園を駐車場に」と要望したが、町所管課と協議してとの回答でした。その結果をお知らせ願いたい。冬期間は雪が積まれて駐車場としての機能を果たしていないので、駐車スペースを確保して欲しい旨の要望したが、「今後公共交通機関を利用するよう周知に努める。」という回答でしたが、周知された実感はない。いずれにしても、現在の駐車場は狭すぎるので拡大することを要望する。

回答（処理）事項

担当課名

社会教育課

公民館の駐車場につきましては、現在公民館周辺に約75台分の駐車場がございますが、十分ではない状態にあります。町所管課との協議の中では、現在駐車場の新設は計画していないとの回答でありましたので、ご理解願います。  
公民館利用の際は、公共交通機関を利用していただくよう周知に努めておりますが、再度周知について広報をして参ります。

提出区会名 大浜中東区会

要 望 事 項

公園の整備について

昨年も公園整備について要望したが、運動公園、あゆ場公園は一部の利用者だけが楽しめる場である。年齢、性別に関係なく誰もが行きやすく憩える公園、施設をつくって欲しい。

回答（処理）事項

担当課名

建設課

町内には現在53箇所の公園があり、運動を目的とした運動公園やあゆ場公園のほか、各地域に街区公園などがございます。公園は年齢や性別に関係なく、すべての世代の憩いの場や遊び場としても大変重要な施設であり、各公園の利用状況等を考慮しながら、計画的に魅力ある公園づくりに取り組んで参りたいと考えておりますので、ご理解下さいますようお願い申し上げます。

提出区会名 大浜中東区会

要 望 事 項

交通安全灯について

ビクトリアから東側の町道は交通安全灯の絶対数が不足していることに併せて、光量不足なものがある。夜間の歩行は危険であり、新設と更新を希望する。

回答（処理）事項

担当課名

総務課

交通安全灯の設置については、各区会からの要望を受け、現地調査を行い、予算の範囲内において、緊急度の高いところから優先的に更新・設置をしています。

提出区会名	大浜中東区会
-------	--------

**要 望 事 項**

街灯のLED化について

区会の街灯はすべてLEDに更新しました。町管理の街灯のLED更新計画はどうなっておりますか？早めの更新をお願いします。

回答（処理）事項	担当課名	総務課、建設課
----------	------	---------

**【総務課】**  
交通安全灯については、各区会からの要望を受け、現地調査を行い、予算の範囲内において、緊急度の高いところから優先的に更新をしています。また、現在設置されている交通安全灯において、電球切れ以外の故障が発生した場合には、必要に応じてLED灯への更新を実施しています。

**【建設課】**  
町が管理する街路灯につきましては、管理する街路灯の多くがポール式となっており、更新に当たっては、灯具や更新に係る相当の工事費用等が見込まれることから、現段階での更新計画はございませんが、現状の維持費との費用対効果も考慮しながら、街路灯の適正な維持・管理に努めて参りたいと思いますので、ご理解下さいますようお願い申し上げます。

提出区会名	大浜中東区会
-------	--------

**要 望 事 項**

町内、隣接町村を含めた交通網について

交通弱者の声を拾って検討して欲しい。例えば、バスを乗り継ぐと初乗り運賃がかかり割高になっている。乗り継ぎの仕組みを講じ、安くはならないか。JR利用者に無料もしくは割安の駐車場を提供し、パーク&ライドを促進するなど。

回答（処理）事項	担当課名	企画政策課
----------	------	-------

公共交通におけるバスの運賃につきましては、道路運送法第9条に基づき国土交通大臣の認可を受けて決定されておりますが、これは事業者の経営状況や地域の情勢など様々な内容から算定された運賃でありますことや運賃体系を見直すためには制度的なハードルがございます。

JR利用者の駐車場につきましては、現状では無料駐車場を短時間利用に定め駐車とすることで利用者の回転率をあげ、長時間駐車される方へは割安な町営駐車場を併設してございます。

しかしながら、高齢化等が進む中、追い討ちをかけるように公共交通の利用者の減少といった地域公共交通を取り巻く状況は厳しい局面へと向かいつつあることから、町ではこれら問題をふまえ、現在余市町にふさわしい効果的、効率的な地域公共交通網のあり方について協議、検討を行なうため交通事業者・機関団体、地域住民団体等により組織した「余市町地域活性化協議会」において、町内の公共交通を取り巻く現状と課題について調査し、全町的な交通体系や交通政策について協議・検討を進めております。



提出区会名 大浜中東区会

要 望 事 項

原発について

原発が停止中であっても冷却に電気が必要。電源が長時間停止し冷却不能になると余市町においても避難が考えられているが、避難先の札幌市への避難、輸送の計画を作成して欲しい。実現可能な計画とならないのであれば町として再稼働に強く反対の立場を示してほしい。

回答（処理）事項

担当課名

地域協働推進課

原子力災害時における避難先は、札幌市内のホテル・旅館となっており、今年の4月に全戸配布した「原子力防災のしおり」において、その避難経路や町民の方がとるべき防護措置について、周知させていただいておりますが、今後につきましても、避難計画の見直し等を行った場合には、随時お知らせいたしますので、ご理解をお願いします。

提出区会名 大浜中東区会

要 望 事 項

汚水の垂れ流しについて

パチンコビクトリアの近くの業者が屋外で大量の油を流し、夏は異臭がでている。下水の汚染、下水管の劣化など懸念している。（※区会長より、下水ではなく道路側溝に流していることを確認。垂れ流しているといわれている業者は特定できてないとのこと）

回答（処理）事項

担当課名

建設課

当該要望につきましては、原因者が特定されていないとのことですので、道路パトロール等を強化したうえで対応したいと考えておりますのでご理解下さいますようお願い申し上げます。

提出区会名 大浜中東区会

要 望 事 項

高校の入学者について

紅志高校、北星高校の入学者が低迷しています。町としてどのような対応をしておりますか。どのような進学指導、高校との連携など。子どものいる家庭との意見交換なども検討して欲しい。また、里山留学などの検討もして欲しい。

回答（処理）事項

担当課名

企画政策課、学校教育課

【企画政策課】

少子化による影響から高校生の定員割れが各地域で問題視されておりますが、本町にございます紅志高校や北星高校においても入学者数の低迷が続いて公立・私立の違いはありますが魅力ある高校づくりに協力できるよう努めて参りますとともに、小中学校の生徒が進学したいと思える高校にしてもらえるよう働きかけを行って参ります。

里山留学につきましては、ホームステイ方式や家族単位で移住してくる方式などございますが、現状としましては、農家の受け入れ体制の問題や、農村部で入居可能な住宅等の問題がございます。実現にあたっては地域の協力がなければ難しいものと考えてございます。

【学校教育課】

進学指導につきましては、余市紅志高等学校や北星余市高校をはじめ、小樽市内の道立・私立高等学校に依頼をし、各中学校において、中学校3年生やその保護者に対する学校説明会を開催し、各高等学校の魅力や高校卒業後の進路など受験生である3年生がしっかりと自分の進路を見極められるよう取り進めております。

提出区会名 大浜中東区会

要 望 事 項

選挙について

- ①町議会議員や町長立候補するにはどのような条件がありますか。
- ②選挙管理委員は高齢者が多いが若い人も経験できるような年齢を下げても良いのではないか。

回答（処理）事項

担当課名

選挙管理委員会

①について

1 余市町議会議員選挙に立候補できる方の条件は、次の（１）～（３）の全てを備えていることが必要となります。

- （１）日本国民で満25歳以上の方。
- （２）余市町に住民登録をされ、3ヵ月以上継続して余市町内にお住まいで、今後、執行予定の余市町議会議員選挙時における選挙人名簿に登録されている方。
- （３）法令による選挙権及び被選挙権を失う条件（禁固刑以上の刑に処せられその執行を終るまでの者等）に該当しない方。

2 余市町長選挙に立候補できる方の条件は、次の（１）～（２）の全てを備えていることが必要となります。

- （１）日本国民で満25歳以上の方。
- （２）法令による選挙権及び被選挙権を失う条件（禁固刑以上の刑に処せられその執行を終るまでの者等）に該当しない方。

余市町選挙管理委員会では、1・2の選挙に係る立候補を予定している方々を対象に、立候補届出に必要な諸用紙類の交付並びに選挙に係る留意事項等について、事前説明会を開催しております。説明会の開催日時等については、広報よいち及び余市町のホームページ等の掲載によりお知らせいたします。

②について

選挙管理委員は、地方自治法の規定に基づき、選挙権を持っている人で、人格が高潔、政治及び選挙に公正な識見を持つ人のうちから、余市町議会の議員による選挙で4人が選任されております。この4人の選挙管理委員を以て余市町選挙管理委員会が組織されておりますことをご理解願います。また、選挙管理委員会の職務は、選挙に関する事務の管理の他、選挙が公明かつ適正に行われるよう、有権者の政治常識の向上に努めることや、投票の方法、選挙違反など選挙について必要と認められる事項を選挙人にお知らせすることも重要な職務とし、選挙の方法や当選人の決定方法に関する異議申し出の処理、議会の解散請求、議員や町長の解職請求の処置等も選挙管理委員会の役割でありますことを併せてご理解願います。

提出区会名 大浜中西区会

要 望 事 項

道の駅の補修改修について

テレビドラマ「マッサン」以来、国内外から観光客がバス・汽車・自家用車などで訪れています。しかし、これらの観光客が余市の特産品を買い求める場所がない。そこで、道の駅を整備改修して大きくし、農業や漁業・他の企業とも連携して、余市の特産品アピールする場所としてはどうか？

回答（処理）事項

担当課名

商工観光課

「道の駅スペース・アップルよいち」は、平成10年に、道内49番目の道の駅として整備され、当初は、道路利用者に対する休憩機能を中心とした施設として供用を開始しておりますが、最近では、地域のPRや特産品等の販売拠点として道の駅の活用を強化する傾向が全国的に主流となっております。町では、道の駅を取り巻く情勢の変化等を踏まえ、道の駅の充実に向けて再編整備の検討を進めているところでございますので、ご理解をお願いいたします。

提出区会名 大浜中西区会

要 望 事 項

大浜中老人寿の家の修理について

建設以来年月の経過と共に、建設がかなり老朽化しています。過去にも修理されてはいますが、壁が落下していたり、ひび割れ非常に目立ちます。冬を前にして、このまま放置すると、更に悪化すると思います。できれば、雪の降る前に修理していただければと思います。

回答（処理）事項

担当課名

町民福祉課

壁につきましては、簡易的ではありますが、10月中に修理をいたしております。今後は早期の修繕に努めて参ります。

提出区会名 大川町第9区会

要 望 事 項

地震・津波災害について

- ①地震発生時の余市町の対応を具体的に示して欲しい。
- ②避難場所を利用する場合、施設住民と対応など避難行動を具体的に示して欲しい。

回答（処理）事項

担当課名

地域協働推進課

地震発生時の町の対応としましては、被害状況の確認や避難所の開設、町民の方への広報、ライフラインの確保、要配慮者の安否確認など、この度の北海道胆振東部地震の際にも同様の対応をしております。

避難場所につきましては、今年4月に全戸配布しました「防災ガイドマップ」において、災害種別ごとに避難すべき避難場所について示していますので、災害時には近隣の避難場所のうち、より早く、安全に避難できる場所へ避難願います。また、避難所の運営につきましては、災害の状況によっては行政のみで対応することが困難な場合も考えられることから、区会や町民の方々の協力をいただきながら支援体制を整備していくことが重要であると考えております。

提出区会名 大川町第9区会

要 望 事 項

防犯灯の設置について

南2線大川町16丁目通り、夜間暗く、中学生・高校生の部活帰りが不安である。防犯灯の設置をお願いする。

回答（処理）事項

担当課名

建設課

街灯につきましては、夜間における住民の不安を解消し、地域の利便性の向上を図るため、道路整備時に設置する道路照明や通行の安全を確保することを目的とした交通安全灯の整備をしております。

また、こうした街灯以外にも、防犯上必要と思われる箇所があれば、その地域の区会が設置及び維持管理している防犯灯がございますので、ご理解下さいますようお願い申し上げます。

提出区会名 大川町第9区会

要 望 事 項

財政について

町財政が厳しい中において年1回しかイベントに使われない港や無駄な箱物そして必要以上の経費が目立つような気がする。その無駄使いがなければ必要な物や人に活用できると思う。限りある財政の使い道を精査して頂きたい。

回答（処理）事項

担当課名

財政課

町の財政運営は、人口の減少や高齢化、生産年齢人口の減少による町税収入の伸び悩みや地方交付税の減、更には福祉需要の増大などにより大変厳しい状況にあります。

これまでも、既存事業の見直しと経費の節減に努め、限られた財源の有効活用を図ってきたところでありますが、今後も厳しい状況が続くことが見込まれることから、今まで以上に徹底した事業の選択と集中のもと予算の効率的かつ効果的な運用を図っていきます。

提出区会名 大川町第9区会

要 望 事 項

議員の削減について

仕事のしない議員にはやめて頂き、建設的な議会として町の人々が住み良い、住みたい町にして頂きたいと思います。

回答（処理）事項

担当課名

総務課

地方自治法の規定により市町村議会議員の定数は、条例で定めることとなっており、余市町の場合、余市町議会議員定数条例により18人と定めております。

この議員定数につきましては、平成18年9月に定数を22人から18人に4人削減することとされ、平成19年8月の町議会議員選挙から現在の定数となっており、議員定数削減については、これまで同様、議会において検討されるべきものと考えております。

余市町と余市町議会とは別の機関ではありますが、今回のご要望の内容につきましては、余市町議会に対しお知らせをいたします。

提出区会名 大川町第9区会

要 望 事 項

空き家対策について

近隣する空き家の冬の雪、夏の雑草について元住人に連絡を取って頂き、ネズミなどの発生や駆除の対策をしてもらいたい。

回答（処理）事項

担当課名

まちづくり計画課

本来、空家の維持管理責任は所有者にあり、適切に管理をしていくものですが、ご指摘のとおり、所有者が本来果たすべき責任を果たしていない、周辺に悪影響を及ぼしている空家もございます。そうした空家に対して所有者を特定し、本人に問題点の解消を図るよう指導してまいりますので、ご理解願います。

提出区会名 大川町第9区会

要 望 事 項

道路の整備について

南3線通りの下り坂が雨が降ると水溜まりができて困っているので整備して欲しい。

回答（処理）事項

担当課名

建設課

当該要望につきましては、実際にどの箇所ですれ位の水溜りができるのか、現地の状況を確認させて頂いてから対応したいと考えておりますので、ご理解下さいますようお願い申し上げます。

提出区会名 大川町第9区会

要 望 事 項

防犯カメラの設置について

空き巣が余市でも増えている、防犯カメラを設置して欲しい。

回答（処理）事項

担当課名

町民福祉課

プライバシーの保護、維持管理の難しさから現在防犯カメラの設置については検討しておりません。

提出区会名 大川町第6区会

要 望 事 項

余市の観光について

先日、宇宙記念館前に車を置き歩いていると観光客らしい人に”道の駅”を目の前にして、「余市の道の駅はどこにあるのですか」と聞かれ、今はどこの道の駅も立派なので恥ずかしい思いをしました。余市は、海産物、農産物、それらの加工品にも恵まれ、これらを常時置き、特産品を利用した軽食喫茶やレストラン等を併設するとニッカや宇宙記念館も隣接しているので、もっともっと観光客が増えると思います。地方に行く時に”余市のおみやげ”と思っても中々余市の物がなくて困っています。そういうものも充実してほしいと思います。

回答（処理）事項

担当課名

商工観光課

「道の駅スペース・アップルよいち」は、平成10年に、道内49番目の道の駅として整備され、当初は、道路利用者に対する休憩機能を中心とした施設として供用を開始しておりますが、地域のPRや特産品等の販売拠点として道の駅の活用を強化する傾向が全国的な主流となっている今日では、売店、直売所の規模が小さく利用者の満足度を得られていない、他の道の駅に比べて見劣りがするなどの指摘がされております。

町では、道の駅を取り巻く情勢の変化等を踏まえ、道の駅の充実に向けて再編整備の検討を進めているところでございますので、ご理解をお願いいたします。



提出区会名 大川町第6区会

要望事項

睦公園の歩道について

睦公園の横の通りが結構交通量が多く、カーブがきつく、子供達の公園の理由も多いと思います。最近、歩道らしいのが出来た様に見えますが、中途半端に成っている様です。片側だけでもきちんとアスファルトを敷き、歩道を作ってほしいと思います。そして、薄暗いので街灯もお願いしたいと思ます。

回答（処理）事項

担当課名

建設課

ご要望のございました箇所につきましては、大川町停車場線で中央公民館への正面玄関入り口付近と推察いたします。

ご指摘の歩道設置につきましては、道路幅の問題もあり新たに用地を確保する必要があることから現時点では難しい状況にありますが、当該道路が緩やかなカーブになっていることから、昨年度、自動車運転手の見通し確保とともに、歩行者が安全に通行できるよう部分的に石粉等を敷き均し対策を講じたところですが、今後とも交通量や周辺環境の変化などを見極めながら歩行者や自転車の安全確保に努め、道路利用者の安全確保を図って参りたいと考えてございますので、ご理解をお願いします。

また、T字交差部分には、夜間における通行の安全を確保するため、交通安全灯が配置されてございますので、ご理解をお願いします。

提出区会名 大川町第6区会

要望事項

大川小学校のブランコ下の点検について

大川小学校のブランコの下地面が深くえぐれています。雨がたくさん降った後はおおきな水たまりができ、水が引くまでしばらくの間利用することができません。土の補充をお願いします。他の公園でも同じような状況になっているところがあるので、点検していただければと思います。また、最近の新しい公園ではブランコの足元に転落時の緩衝効果と地面の削れを防ぐ効果のあるマットが設置されています。そのようなものがあればなおさらいいと思います。

回答（処理）事項

担当課名

建設課、学校教育課

【建設課】

公園のブランコは、地域の子供たちに大変人気のある公園施設と認識しており、遊具の更新の際もブランコが人気の施設であり、その為、ブランコ下の土が掘れて、水が溜まりやすい状況にあることは、認識しております。又、必要に応じて土や砂の補充も行っております。ご要望にもありましたとおり、最近では、土が掘れないようにゴムマットを設置し、土掘れ解消やクッション性の向上に努めており、順次ゴムマットの設置を進めていきたいと考えておりますので、ご理解下さいますようお願い申し上げます。

【学校教育課】

大川小学校のブランコ下地面のえぐれについては、早急に現場確認をし、対応いたします。今後も他の学校に設置している遊具を含め定期的に点検し、対応して参ります。

提出区会名 大川町第6区会

要 望 事 項

小学校、中学校の統廃合、大川小学校校舎の建て替えについて

町でもすでに検討されていることとは思いますが、子供の人数減少により、学年1クラスしか開設できない状況が増えてきました。学校行事や部活動、生徒会活動、当番活動など学校生活の色々な場面で支障をきたすことも多くなっていると思います。さらに大川小学校は後志管内で最も古い校舎となっており建て替えも真剣に考えるべき時期だと思うので、それも含めて検討しなければならないと思います。

回答（処理）事項

担当課名

学校教育課

少子化により、年々、子どもの人数が減少していることに伴い、各小中学校での学級数も減少してきている状況にあります。

教育委員会では、学校の統合を視野に入れた公立小中学校の在り方の検討を進めるにあたり、保護者の皆様、地域の皆様の意向等十分に配慮した対応をして参りたいと考えております。

提出区会名 大川町第6区会

要 望 事 項

町内の小児科について

小児科を増やして頂きたいです。

回答（処理）事項

担当課名

保健課

近年、全国的に医師の都市集中が進む中、地方におきましては、特に小児科医師や産婦人科医師などの確保が非常に難しい状況となっています。

今年、7月には一つの小児科医院が閉院され、現在、余市町内において小児科診療が行われております医療機関は、北海道社会事業協会余市病院と勤医協余市診療所の2医療機関となっております。

そうした中、各医療機関におきましても、医師の確保に向け努力されているところではありますが、本町といたしましても、子どもを産み育てやすい環境の充実と医療の確保に向け、機会あるごとに関係機関に対し要望して参ります。

提出区会名 大川町第6区会

要 望 事 項

町内の公園について

カラフルな大型複合遊具、きれいなトイレ、ベンチ、駐車場を備えた公園は余市町内では沢地区の丸山公園しかなく、遠くに住んでいる子どもたちは利用するのが難しいのが現状です。しかし、新たに公園を作るには莫大な費用がかかります。そこで、中央公民館前の睦公園を改善したら良いのではないかと思います。数年前に老朽化した遊具がいくつか撤去され、そのあとにブランコを新設していただきました。昔使っていた噴水を利用した植栽スペースもとても良いアイデアで通るたびにきれいなお花が目を楽しませてくれています。春には桜、秋には紅葉も見られ落ち葉拾いも楽しめる素敵な公園だと思います。しかし、残念なことに子どもたちが集まって遊ぶには遊具が少なすぎます！ブランコと古い木製遊具だけの今の状態では魅力がありません。お金がかかることですが、古い木製遊具を撤去してカラフルな大型複合遊具を導入していただけたら子どもたちも喜び、遊びも充実するはずです。トイレの新設も必要ですが、公民館のトイレを利用することも可能かと思えます。ベンチと駐車場は既存の物を利用できます。

睦公園が楽しく充実した公園になるようどうかご検討をお願いします。

回答（処理）事項

担当課名

建設課

町内には現在53箇所の公園があり、公園に設置している遊具については、専門業者に点検を依頼し、使用に危険があると判断された遊具については、使用禁止または撤去を行い公園での事故の予防保全に努めてきたところであります。町といたしましても、各公園の利用状況等を考慮しながら、計画的に魅力ある公園づくりに取り組んで参りたいと考えておりますのでご理解願います。

要 望 事 項

道の駅のリニューアルについて

この件について町ですでに検討中だと思いますが、数年前に団塊の世代が退職したのち、旅行ブームが続いています。ドライブ旅行、キャンピングカーによる旅行、バスツアーなど流行っており、各地で道の駅に立ち寄り、特産品やお土産を買い求めたり、食事や軽食をとりながら休憩したり、その土地についての上表や知識を得たりして楽しんでいる人がたくさんいます。私も旅行中に必ずといっていいほど道の駅に立ち寄りますが、ここ数年でリニューアルしてきれいで楽しい道の駅が多いです。現在の余市の道の駅は、宇宙記念館とニッカウキスキーに隣接しているという好立地が活かされていない上に、建物もトイレも古く魅力がないと思います。売られているお土産品も町内で製造したものが少ないです。私は旅行中にお土産を買うとき、その土地のものを買いたいと思うので必ず製造している場所を確認します。余市に来たのに札幌で製造されたものを買いたいと思いません。町内で生製造されたものを多く取り扱う必要があると思います。余市のワイン、ウイスキー、燻製、スイーツ（アップルパイ、ウキスキー最中&りんご最中、ウイスキーチョコなど）、ジャム、マナベーカーリーのパン、メルシースコーン、フルティコのクレープやジェラート、一力屋のケーキ屋シュークリーム、本間商店のゆできびなど余市には美味しいものがたくさんあるけれど、それぞれのお店でしか買うことができず、なかなか知られていないのが問題だと思います。各お店も場所がわかりにくいし、小さいお店だと入りにくいという気持ちもあります。そして、バスツアーだと各お店に立ち寄ることができません。道の駅で取り扱って多くの人に知ってもらい、口にしてもらい、口にする必要があると思います。果実や野菜の直売コーナーも各地で大盛況なのであった方がいいです。土日だけやっているようですが、町民にもあまり知られていないと思います。また、これは難しいかもしれませんが、第二駐車場からニッカに入れるようにするのも良いのではないかと思います。地域の特産品を活かして、活気のあるステキな道の駅になるようにご検討をお願いします。

回答（処理）事項	担当課名	商工観光課
----------	------	-------

平成10年に、道内49番目の道の駅として整備された「道の駅スペース・アップルよいち」は、今日では相当の年数を経過したこともあり、他の道の駅に比べて見劣りがする、トイレが古くなって清潔さが低下してきている、売店、直売所の規模が小さく利用者の満足度を得られていないなどの指摘をいただいております。

地域のPRや特産品等の販売拠点として、道の駅の活用を強化する傾向が全国的な主流となるなど、道の駅を取り巻く情勢は大きく変化しており、町といたしましても、道の駅の充実に向けて再編整備の検討を進めているところでございますので、何卒ご理解をお願いいたします。

提出区会名 大川町第7区会

要 望 事 項

JR関連について

- ① 1 1 丁目踏切の拡張の件ですが、通学路、歩道など冬期間狭く滑るので非常に危険です。
- ② 最近JR線の運休が多く、陸の孤島化している。公共交通維持に最大限努力してほしい。（早朝、夜遅く利用する者にとってバスでは対応しきれていない）

回答（処理）事項

担当課名

①建設課、②企画政策課

【建設課】

①当該踏切につきましては、大川小学校の通学路に指定されている中で、踏切内が狭く通行者の安全確保の要望がなされているところであります。町と致しましても、冬期間の歩行者の安全確保や通行車両のスムーズな走行に寄与すべく、冬季除雪による必要な道路幅の確保など、道路利用者の安全に努めて参りたいと考えておりますので、ご理解下さいますようお願い申し上げます。

【企画政策課】

②につきましては、近年の大雨や雪崩などによる災害等によりJR線の運休が見られるところではありますが、安全の確保が第一であると考えます。  
JR北海道には、運行の維持に最大限努力していただくよう要望して参りたいと考えておりますので、ご理解願います。

提出区会名 大川町第7区会

要 望 事 項

災害時の町の対応について

- ① 町民への周知－防災無線の設置。広報車の連絡はよく聞こえない
- ② 高齢者、独り住まいの者への対応
- ③ 安否確認や情報提供のあり方

回答（処理）事項

担当課名

地域協働推進課

現在本町では、災害等の発生または発生のおそれがある場合には、その地域の皆さんへ広報車による伝達や携帯電話への緊急速報メール（エリアメール）の配信、マスコミへの情報提供、さらにはチラシや区会への連絡、個別訪問などにより対応することとしています。

防災無線の整備につきましては、第4次余市町総合計画に基づき取り組んでまいりたいと考えておりますが、防災無線は多様な無線システムがあり、なおかつ、多大な財政負担をともなうことから、各無線システムの特性や導入コストを検証し、確実に情報が伝わる手段の検討を進めてまいりますので、ご理解をお願いします。

高齢者など避難の際に配慮を要する方（要配慮者）に対する安否確認や避難支援につきましては、区会、民生委員、福祉関係団体、消防、警察機関などの協力をいただき、その支援体制を整備することとしております。災害時に迅速に対応するためには、平常時から要配慮者の実態を把握しておく必要があります。現在、民生部局と連携して作業を進めておりますのでご理解願います。

提出区会名 大川町第7区会

要 望 事 項

水道料金について  
水道料金高いので見直してほしい。

回答（処理）事項

担当課名

水道課

本町の水道料金が高いというご指摘でございます。  
本町の水道水10m<sup>3</sup>当たりの水道料金は、2,636円となっており、小樽市の1,371円、また道都 札幌市の1,425円と比較すると約2倍となります。また、上水道ではありませんが近隣の市町村では、古平町が2,740円、仁木町は2,430円となっているなど、大都市と比較すると高い設定金額になっており、これは、人口の多い都市部は、水道施設の建設費用や維持管理に要する費用を多数の住民で負担することができるため、低い料金設定が可能となっています。

水道料金が高い設定となる第一の理由は、町内の約3/4を賄う基幹浄水場の更新を行うために多額の建設費用を要したためです。余市川を水源とする「余市川浄水場」は、昭和29年の水道創設期より稼働してきた「朝日浄水場」が、施設の老朽化、更には水質基準の改正などにより更新に迫られ、平成21年度に55年振りに全面更新しました。次世代まで継承できる耐震性に配慮した高度浄水処理のできる施設となっています。

また本町には、余市川浄水場のほかに主に西部地区の給水に対応し本町で2番目に大きな「豊丘浄水場」、更には市街地から離れた場所にある豊浜地区、登地区、栄地区のためにそれぞれ専用の浄水場があり、全部で5つの浄水施設が稼働しています。これらの施設を維持管理していくためには、職員の人員費、電気料、薬品代など多くの費用を必要とします。

こうした水道施設の更新や、地理的な要因により複数の浄水施設を持たなければならないという、他の市町村とは違った事情があるからです。

人口減少に伴う料金収入の減少や施設の老朽化対策など経営環境は厳しくなっていますが、町民生活に欠かすことのできない重要なライフラインである水道を、今後とも安定的に維持・継続していくために、経営の効率化、施設の延命化、管路のダウンサイジング等を計画的に進め、職員一丸となって取り組んで参りたいと考えておりますのでご理解を賜りたいと思います。



提出区会名 大川町第3区会

要 望 事 項

大川十字街バス停留所の設置場所について

大川十字街バス停留所の設置箇所は、現状では上り線と下り線とが非常に離れております。公民館を利用するにも、勝田内科への通院にも大変不自由にしてます。またシガスーパー大川店廃止された現在ではお店とバス停まで離れすぎており、足の悪い物や年寄りには買い物に不便をきたしております。このような現状にありますので、ぜひ、御一考をお願い致します。

回答（処理）事項

担当課名

企画政策課

大川十字街バス停留所は、大川十字街交差点の国道5号と道道228号の渋滞解消のため、直進レーンと左折レーンの2車線区間となっており、これまで左折レーンがわかりづらいというご意見や事故防止の面からも北海道開発局による道路改良として左折レーンが延長されましたことから、バス事業者と北海道開発局の協議により、バス停留所を小樽側に寄せた経緯があります。

公民館側にバス停を移設する場合、バス事業者の意向として、バスレーンが求められ道路改良が必要となることから、国土交通省北海道開発局へ地域の声として、要望して参りたいと考えておりますので、ご理解願います。

提出区会名 大川町第8区会

要 望 事 項

保育施設の整備、改築について

現在の保育施設は古くなってきており安全面に不安を感じます。今後、保育施設の整備、耐震対策を含め、改築、計画等、検討状況をお知らせ願いたい。

回答（処理）事項

担当課名

町民福祉課

本町では、民間2か所、町立2か所の計4か所の保育施設で保育を実施しているところですが、民間施設は最近改築等が行われているところです。町立施設につきましては、築後かなりの年数が経過しており補修を行いながら安全な環境の維持に努めているところです。今後の計画につきましては、保育の需要を見極めながら次期総合計画等で検討して参ります。

提出区会名	大川町第5区会
-------	---------

**要 望 事 項**

緊急時の情報広報について

胆振東部地震時の停電・避難所等の情報は分区長が紙面を各戸配布したが、夜遅くなったり、届かなかったところもあった。特に緊急を要する災害情報は広報車で流すべきだ。時間・労力の無駄である。配布する分区長も高齢な方がいて大変です。

回答（処理）事項	担当課名	地域協働推進課
----------	------	---------

現在本町では、災害等の発生または発生のおそれがある場合には、その地域の皆さんへ広報車による伝達や携帯電話への緊急速報メール（エリアメール）の配信、マスコミへの情報提供、さらにはチラシや区会への連絡、個別訪問などにより対応することとしています。

この度の地震による停電の際には、停電情報のほかに断水情報や避難所情報など伝達すべき情報が多かったためチラシを配布することにより確実に情報を伝えることを優先いたしました。今後につきましても、災害の状況により、迅速かつ確実に情報を伝達できるよう努めてまいりますので、ご理解をお願いします。